

寒さの中にも少しずつ春の訪れを感じる頃となりました。この冬は例年になくインフルエンザが猛威を振るい、保育園・学校の休園・休校が相次ぎました。現在もまだ油断できない状況が続いています。基本的な感染対策を継続し、元気に新年度を迎えましょう。

子どもの鼻水について



鼻水がでる原因

- 1 アレルギー反応による炎症
(花粉やほこり、ハウスダストなどが鼻に入り、アレルギー反応を起こす)
- 2 ウイルス感染による鼻かぜ
(ウイルスによって鼻の粘膜が刺激されると、鼻づまりや鼻水などの症状がでる)



鼻がつまるとどうなる？

◎以下の症状が起こる場合があります

中耳炎	【乳児期】 ミルクがうまく飲めない	涙目・目やに
●鼻と耳は耳管とをいう管でつながっています。ウイルスや細菌を含んだ鼻水が耳管を通して中耳に入ると中耳炎になります。	●鼻で呼吸をしながらミルクを飲むので、鼻がつまると息がしづらく、ミルクをうまく飲めなくなります。	●目と鼻は鼻涙管という管でつながっているため、鼻がつまると涙の逃げ道が塞がり、涙目・目やにの症状がでます。

家庭でできる鼻水のケア

- ★ 部屋を加湿する
- ★ 鼻水を優しく拭き取る
- ★ 鼻水を吸引する
- ★ 鼻かみができるなら鼻をかませる

鼻かみの教え方

point! 鼻かみは片方ずつゆっくり行いましょう

- 1 鼻の穴の入り口に手をあてさせ、鼻から「フン」と息を強めに出して空気が出てくるのを感じさせましょう。
- 2 口を閉じて鼻から息を吐かせましょう。
- 3 ②ができたなら鼻の穴の片方を押さえてかませましょう。



お問い合わせ

たのっしーランド 080-2699-8999 (直通)

〒839-1233 久留米市田主丸町田主丸1001-2
介護老人保健施設サンライフ聖峰内1F「たのっしーランド」